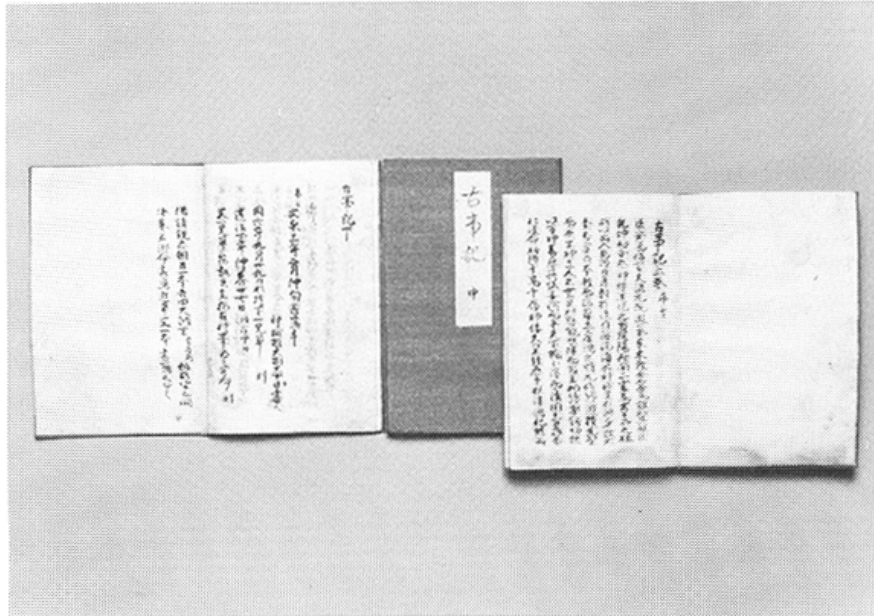




国宝・古事記(真福寺本) 大須文庫蔵

八世紀はじめに編纂された、現存するわが国最古の史書。天地創成から推古天皇までを記述の対象とし、全体として天皇家の国土支配の歴史的正当性を主張する構成となっている。また貴族の出自を記す系譜の書でもある。政治的な意図をもった編纂物ではあるが、古代の民衆の間に伝わった説話や歌謡なども収められており、古典文学としても高い価値をもっている。

和銅五年(712)付の上表文の形をとる本書の序によれば、天武天皇の遺志を継いだ元明天皇の命令により、稗田阿礼が誦習していた事柄を太安万侶が撰録したという。しかし、「古事記」編纂の目的や過程については、この序文以外に資料が残されていないため、成立の事情についてはなお不明の部分が多い。

当文庫の「古事記」は数多い写本の中で現存最古のものであり、当山第二世住職信瑜の命令によって僧賢瑜の署名と年齢が記されており、その年齢によれば、上・中巻は応安四年(1371)、下巻は翌五年に書写されたことがわかる。それを信瑜が同一の底本によって校訂したものである。

大須文庫(真福寺文庫)

目 次

● 加盟館出版物一覧	2
● 新加盟館紹介	6

加盟館出版物一覧

(※送別—送料別)

— 市立名古屋科学館 —

(発行年)	(名 称)	(料金)	(備考)
昭47	開館10年のあゆみ	無料	頒布不可
58	開館20年のあゆみ	〃	〃
41～	科学館ニュース(月刊)	〃	可
42～	事業概要(年刊)	〃	〃
41～	科学館紀要(年刊)	〃	〃
～58	市立名古屋科学館(図録)	〃	〃
～58	科学館フロアガイド	200	送別
57	星座12か月	200	〃
55	宇宙	200	〃
55	はじめての天体観察	200	〃
57	たのしい天体観測	200	〃
56	はじめての電子工作	200	〃
58	休日の科学あそび	200	〃
57	新学習星図	220	〃
54	日時計	150	〃
〃	四季の星座	150	〃
39	星座早見盤	100	〃
42	月のかたちの星見盤	120	〃
57	星のはなし	200	〃
52	科学への招待No.1	200	〃
59	たのしい夏の星座伝説	300	〃

— 碧南市青少年海の科学館・碧南海浜水族館 —

昭57	水族館学習の手引	無料	品切
58	水族館「学習の手引き」I	〃	送別
〃	〃 II	〃	〃
〃～	水族館だより(季刊)	〃	〃

— (財)荒木集成館 —

昭45～	集成館パンフレット(解説)	無料	バックNo. 有料
38～	古代人(年2回)	1000	送別

— 大府市歴史民俗資料館 —

昭50	野々宮古窯発掘調査報告書	700	送別
47	惣作遺跡(在庫少々)	900	〃
54	ハンヤ古窯発掘調査報告書	1000	〃
52	大府市の民俗文化財(在庫少々)	1200	〃

— 名古屋市博物館 —

昭52～	名古屋市博物館だより(隔月)	無料	送別
------	----------------	----	----

昭52～	名古屋市博物館年報(年刊)	無料	送別
〃～	〃 研究紀要(年刊)	欠あり 500～900	〃
57	館蔵品図録I	2000	〃
58	名古屋市博物館総合案内	800	〃
56～	常設展展示解説I～VI	各 600	〃
57	常設展概要(改訂版)	100	〃
58	常設展見学のてびき(改訂小)	50	〃
57	THE HISTORY OF OWARI(英文)	400	〃
52	東海の古陶—土と炎の美—	700	品切
〃	近世生活文化史—芝居—	400	〃
〃	中華人民共和国出土文物展	1500	〃
53	からくり—人形と文化—	400	〃
〃	江戸末期の浮世絵展	600	送別
〃	愛知の新出土品展	400	品切
53 54	尾張の国宝・重要文化財①②	各 400	送別
54	第2回収蔵品展—仏教美術品—	450	〃
〃	名古屋と明治維新—徳川慶勝—	500	〃
〃	白—食の道具—	220	在庫少々
55	城下町の文化名古屋のきもの	500	品切
〃	東海の古墳時代	500	〃
〃	よみがえる戦国—埋もれていた城と館—	700	〃
〃	尾張の名刀展	400	送別 在庫少々
〃	蓬左文庫名品展	500	品切
〃	古代のロマンを求めて	1500	〃
56	南京博物院展	1700	〃
〃	名古屋の出版—江戸時代の本屋さん—	500	送別
〃	尾張の絵画史—南画—	800	品切
〃	馬の塔と棒の手—祭りに生きる伝統—	500	送別
57	第5回収蔵品展—障屏画名品展—	500	〃
〃	祈りの歴史—絵馬—	600	〃
〃	吉田富夫コレクション	400	〃
〃	東海の縄文時代	600	在庫少々
〃	アステカ文明展	1800	品切
〃	名古屋の博覧会	500	送別
58	尾張の鋳物師	600	〃
〃	日本の地図—古地図にみる文化史—	600	在庫少々
〃	海の漁具・川の漁具	400	送別
59	守山の遺跡と遺物	400	〃
〃	知られざる南画家—百川—	600	〃
〃	常設展展示解説Iの改訂	600	〃

— 蟹江町歴史民俗資料館 —

昭55～	館年報	無料	欠あり 在庫少々
57	郷土・かにえのお話	〃	在庫少々
59	鈴木家文書	800	送別 在庫少々

— 名古屋市見晴台考古資料館 —

昭54	館報	無料	在庫なし
54	見晴台遺跡出土品展図録	500	送別 在庫なし
55	館蔵品図録(Ⅰ)	500	送別
56	〃 (Ⅱ)	750	〃
55	絵はがき(土器のいろいろ)	300	〃
55	年報Ⅰ	700	送別 在庫なし
56	まぼろしの瑞穂遺跡展		在庫なし
〃	見晴台遺跡第19次発掘調査 報告書	400	送別
〃	第20次記念見晴台発掘調査 のあゆみ	500	送別
〃	見晴台遺跡の中世を考える	400	送別
57	館蔵品図録(Ⅲ)	750	〃
〃	見晴台教室 '81	無料	在庫なし
58	なごやの古墳と見晴台遺跡	350	〃
〃	見晴台教室 '82	無料	〃
59	年報Ⅱ	700	送別
〃	見晴台教室 '83	無料	在庫なし

— 鳳来町立長篠城趾史跡保存館 —

	(長篠戦史資料編)		
昭46	馬場美濃守信房公とその子孫	1500	送別
53	鳥居強右衛門とその子孫	1000	〃
59	長篠日記(長篠戦記)	500	〃
〃	長篠合戦余話	300	〃
55	戦国人質物語	700	〃
58	鳳来寺山の歴史—寺と戦国武将—	1200	〃
49	長篠の戦い史跡案内図	300	〃
	(長篠戦史全編)		
	山家三方衆	1000	〃
	井伊谷三人衆	1000	〃

— 名古屋昆虫館 —

昭58～	館報	1000	送別
54	東海の昆虫	980	〃
58	南西諸島の直翅類	500	〃

— 豊橋市美術博物館 —

昭54	豊橋の歴史と文化展・司コレ クション	600	送別
〃	豊橋美術展	400	〃
55	第13回現代美術選抜展	500	〃
〃	愛知県美術館所蔵絵画名作展	500	〃

昭55	豊橋市史料叢書Ⅰ—吉田藩日記—	2000	送別
〃	東三河の文化財展	800	品切
〃	異端の天才画家—中村正義—	1200	品切
56	豊橋の史跡と文化財	500	送別
〃	近代日本美術の巨匠展	1000	送別 在庫少々
〃	第15回現代美術選抜展	500	送別
57	豊橋市埋蔵文化財調査報告書 第3集		非売 品切
〃	豊橋近代洋画展	1000	送別
〃	マリー・ローランサン展	1800	品切
58	第16回現代美術選抜展	500	送別
〃	東三河の絵馬	800	〃
〃	豊橋市史第3巻—明治—	4000	〃
〃	渡辺小華展	500	品切
〃	内外美術名品展	1300	〃
59	現代美術選抜展	500	送別
〃	モネと浮世絵	1800	品切
〃	豊橋市埋蔵文化財調査報告書 第4集		非売 品切
55～	豊橋市美術博物館年報	〃	〃

— 東海市立平洲記念館・郷土資料館 —

昭50	細井平洲先生とその師友点描	570	品切
59	館蔵品図録	450	送別

— 伊良湖自然科学博物館 —

昭46～	伊良湖	400～500	欠品あり
56	渥美の古代をさぐる	3800	

— 東郷町郷土資料館 —

昭53	館報No.1	無料	品切
56	〃 No.2	〃	在庫少々

— 豊田市郷土資料館 —

昭59	豊田市の寺社建築Ⅰ	1100	送別
52	埋蔵文化財調査報告No.4	1100	〃
53	〃 No.5	1100	〃
〃	収蔵品図録Ⅰ	900	〃
55	〃 Ⅱ—藤井達吉寄贈資料—	1300	〃
58	〃 Ⅲ—松平義人寄贈資料—	1000	〃
59	〃 Ⅳ—川上半一寄託資料—	1000	〃
52	高橋遺跡第7次発掘調査 報告書	1500	〃
58	甲冑展	900	〃
59	豊田の文化財	1000	〃

— マスプロ電工美術館 —

浮世絵で見る幕末明治の
文明開化 14000 送別

— 財・モンキーセンター —

昭32～	モンキー	年間3000	在庫少々
32～	Primates (英字)	4000	"
32～	モンキー例会テキスト	無料	"
56	200ガイド	無料	
54～	世界のサル写真集	500	

— 三河武士のやかた家康館 —

昭57	徳川家康と四天王展	図録1500(送別)	品切
		目録無料(")	在庫少々
"	お亀の方と相応寺展	無料	送別 在庫少々
58	本多家所蔵品展	"	"
"	三河の刀とよろい展	"	"
"	徳川十五代将軍展	図録1300(送別)	
		目録無料(")	品切
"	松平信光と万松寺展	無料	送別
59	中近世の武具	図録1000(送別)	
		目録無料(送別)	

— 豊橋地下資源館 —

昭57～	年報	無料	欠品あり
"	ガイドブック	"	在庫少々

— 和紙展示館 —

昭58	和紙展示館	1000	送別
-----	-------	------	----

— 半田市立博物館 —

昭53～	郷土資料館だより	無料	送別
54	民具図録Ⅰ・Ⅱ	1000	"
52	資料館所蔵文書目録 No. 1	無料	"
56	" No. 2	"	"
58	" No. 3	"	"
59	半田市誌—祭礼民俗篇—	6000	"
47	" —資料篇Ⅲ—	1300	"
49	" — " Ⅳ—	1500	"
52	" —文化財篇—	4500	"

— 愛知県清洲貝殻山貝塚資料館 —

昭55～	館報貝殻山	無料	送別 欠品あり
58	発掘調査報告—廻間遺跡—	300	送別

昭57	発掘調査報告—土田遺跡①—	200	送別
58	" —土田遺跡②—	300	"
56	" —朝日遺跡愛宕地区—	200	"

— 愛知県陶磁資料館 —

昭58	九州の色絵磁器	1800	送別
57	本業焼	1000	"
59	瀬戸の染付磁器	1000	"
"	近世城館跡出土の陶磁	1500	"
"	愛知県陶磁資料館研究紀要 No. 3	700	"

— 蒲郡市郷土資料館 —

昭54	蒲郡の文化財	100	送別
55	岸間コレクション灯火具展	100	"
56	郷土の文化財展—美術工芸—	150	"
57	" —火縄銃—	200	"
"	" —絵画—	300	"
58	" —屏風・襖—	250	"
56	三河の銅鐸	600	"
57	形原遺跡発掘調査報告書	2000	"
56	蒲郡市文化財図録	1300	"
45～	蒲郡の民具	100～300	" 欠品あり
58	蒲郡の名刀	400	送別
59	「新」市指定文化財	600	"

— 熱田神宮宝物館 —

(熱田神宮文化史展)

昭45	古代にみる熱田のすがた	品切
46	熱田と頼朝	"
47	熱田と中世	"
48	熱田と信長・秀吉	"
49	江戸時代に見る熱田のすがた	500
50	明治から昭和	800
47	正倉院御物模造特別展	品切
49	特別展日本の甲冑	"
50	" 日本の服飾	800
51	" 日本の刀装	品切
52	" 鉄の芸術—日本の名刀・熱田の名刀—	"
53	" " —近世の名刀—	"
54	" 日本の仮面	1200
55	" 日本の鏡	1500
56	" 日本の遊戯具	1500
57	" 神道美術—神々の造形—	1200
58	" 古神宝の美術	1000

昭59	特別展神道美術—土にみる信仰と風俗—	1300	送別
47	企画展吉見幸和		品切
48	" 河村秀根	150	送別
49	" 大山まつり	100	"
50	" 愛知の仮面	150	"
51	" 愛知の古鏡 (図録) (目録)	800	送別 品切
52	" 円空の神像		品切
53	" 愛知の絵馬		"
54	" 愛知の狛犬	500	送別
55	" 熱田の歴史と文化財	800	"
56	" 開館15周年記念名品展	800	"
"	" 伊勢神宮御神宝展	300	"
57	" 熱田の宝刀	1000	"
58	" 愛知の馬具	600	"
46	新春名宝展	100	"
41	熱田神宮昭和造営誌	2000	"
44	熱田神宮史料張州雑誌抄	3000	"
46	" 年中行事(上)	3000	"
50	" " (下)	7000	"
55	" 造宮遷宮(上)	8000	"
53	熱田神宮文書宝庫文書	6000	"
58	" 千秋家文書(上)	7500	"
42	熱田神宮文化叢書(1)尾張田熱田太神宮縁起		品切
43	" (2)連歌と俳諧		"
44	" (3)熱田本懐紙和歌集		"
45	" (4)熱田雑歌	300	送別
51	" (5)熱田神宮踏歌神事	500	"
53	" (6)寛永13年熱田万句	1500	"
55	" (7)熱田の宮のうた	800	"
48	愛知県考古展		品切
56~	宝物館だより	無料	送別 欠あり

— 三好町立歴史民俗資料館 —

昭58	郷土の画人—麻谷展—	500	送別
"	三好の近世陶磁器展	500	"
59	八和田山古窯展	500	"
"	八和田古窯跡群発掘調査 報告書	1600	"

— 香嵐溪ヘビセンター —

昭57~	ヘビセンター	年間1000	送別 在庫少々
------	--------	--------	------------

— 古橋懐古館 —

昭43	書画目録と筆者の解説	900	送別
52	古橋家の歴史	1200	"

昭45	絵葉書	300・1500	送別
51	古橋林業誌	350	"

— 常滑市民俗資料館 —

昭56	常滑の文化財 I	100	品切
"	愛知の瓦展	100	"
"	壺の歴史と常滑	100	"
57	鯉江方寿展	100	送別
"	農家のくらしと焼き物	100	"
"	古瀬戸・古常滑展	100	"
58	伊奈長三展	100	"
"	知多半島の縄文時代	100	"
"	常滑の文化財 II	100	品切
59	井上楊南展	100	返別
"	研究紀要 I	1000	"
58	常滑市域の神社棟札調査	1200	"
57	展示品図録第1集(民俗)	600	"
58	" 第2集(考古)	600	"

— 博物館明治村 —

昭57	明治村版 吾輩は猫である	1800	送別
45	" 文づかひ	1000	"
55	" 一握の砂	1000	"
49	評判帖 1	300	"
46	" 2	300	"
47	" 3	300	"
49	" 4	300	"
51	" 5	400	"
42	読本巻1(複製版)	300	"
59	" 2 (")	350	"
"	唱歌 (")	300	"
"	修身	300	"
"	書き方	250	"
"	明治村通信(月刊)	140	"

— 知多市民俗資料館 —

昭55	資料館概要(資料紹介)	200	送別
"	重要有形民俗文化財目録	180	"
"	資料シリーズ①(木綿の道具)	160	"
"	" ②(知多木綿)	110	"
57	" ③(知多木綿織りの技術)	220	"

■新加盟館紹介

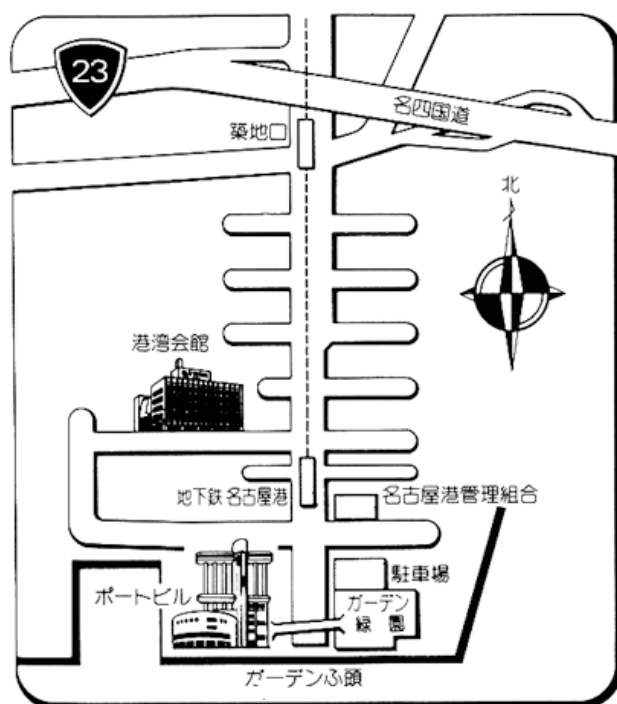
— 名古屋海洋博物館 —

- 所在地** 〒455 名古屋市港区港町1番9号
ポートビル内 電話 <052> 652-1111
- 交通** 名古屋駅から、地下鉄「栄」経由「名古屋港」約30分。国道23号線（名四国道）築地口インターから5分。
- 沿革** 海洋博物館がある名古屋港ポートビルは、親しまれる港のシンボルとして建設された多目的複合施設である。最上階の展望室は実際の港と博物館を結びつけている。海洋博物館は、「名古屋港の姿」・「海と船」・「港をつくる」の3部門構成で、海事の総合館となっている。
- 設立** 昭和59年7月20日
- 施設** 延床面積6,503㎡、博物館展示室1,200㎡、最高の高さ63.0m
- 開館** 9:30～17:00
- 休館日** 月曜日（祝日と重なる場合はその翌日）
年末・年始
- 入館料** 大人300円、高・中・小学生200円
（団体割引あり）



特色 ポートビルは、風をはらむ帆船のイメージの建物である。3階の海洋博物館は、特に名古屋港の歴史と現状、港の機能や働く人々にスポットを当て、それに加えて海の自然や船の科学的展示を配してある。近々ビル北側に、砕氷艦「ふじ」を係留し、博物館施設となる予定。

— 交通ガイド —



「愛知の博物館」No.37

発行日 昭和59年12月1日

編集・発行 愛知県博物館協会

〒489 愛知県瀬戸市南山口町234番地

愛知県陶磁資料館内

<0561> 84-7474